

社会総がかりによる「地域教育力日本一」の取組の推進

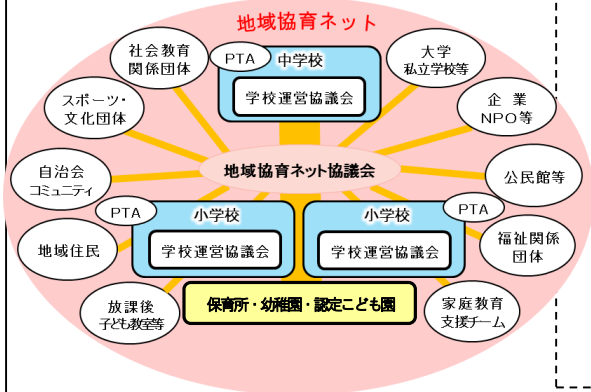
○ 小・中・高等学校の各段階を通じて、全県的な規模で、学校と家庭・地域の連携・協働による取組を推進

～ 地域の活性化や地域課題の解決に向けた拠点としての
コミュニティ・スクールの機能の一層の充実 ～

山口県の地域連携教育

「やまぐち型地域連携教育」の推進

小・中学校



コミュニティ・スクールを核とし、地域協育ネットの仕組みを生かして、社会総がかりで子どもたちの学びや育ちを見守り、支援する取組を推進

○ 子どもたちの自己肯定感の高まり、郷土愛や地域貢献・社会貢献の意識の高まり等

学びの連続性

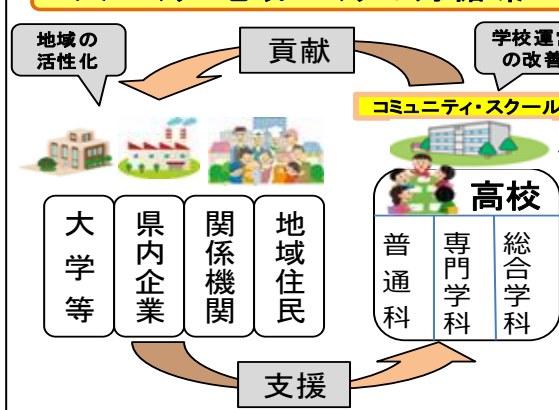
専門性の発揮

校種間連携による
地域学校協働活動

「テーマ型コミュニティ・スクール」の推進

高等学校

人づくり・地域づくりの好循環



◎ 学校・学科の特色や専門性に
応じた、高校ならではの取組
の推進

地域の活性化に
貢献する活動

【具体的取組例】

- 地元企業等と連携した特産品開発やインターンシップ
- 地元自治体へのまちづくりに関する提案
- 大学との連携による地域の環境保全に向けた探究的な学習

総合支援学校

地域資源を生かした子どもたちの豊かな学びを実現
～ 郷土を愛する心や地域の担い手としての意識の育成 ～

地域とともにある学校づくり、学校を核とした地域づくりの推進

本県の将来を担う人材の育成

人口定住・地方創生の実現